

明けまして

おめでと〜うございませす

市民の皆さまには、心新たに健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、NHK連続テレビ小説「あんぱん」の放送や「大阪・関西万博」の開催などにより、多くの観光客の皆さまに本市を訪れていただく絶好の機会となり、観光需要の拡大に向け、高知の魅力を国内外に存分に発信するなど、観光誘客や移住・定住に積極的に取り組みました。

ことは10月下旬から国内最大級の文化の祭典「よさこい高知文化祭2026」が開催されます。本市でもさまざまな芸術分野のプログラムが実施されますので、引き続き高知の魅力をPRするとともに、交流を通じた愛着心の醸成やさらなる文化・芸

術の発展と継承につなげてまいります。

一方で、現在本市は、若年層を中心とした人口流出などの影響により、歯止めがかけられない人口減少や、近い将来起こるとされる南海トラフ地震への対策など、重要な課題に直面しています。これらの課題への対応は「待ったなし」の状況であり、迅速で的確な対応が欠かせないことから、私をはじめ、職員一人一人が喫緊の最重要課題として認識し、皆さまのご協力をいただきながら、「オール高知市」体制で立ち向かってまいります。

市民の皆さまにとりまして、新しい年が実り多き素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

高知市長 桑名 龍吾



毎年好評をいただいている「笑顔の表紙」。表紙と裏表紙合わせて332人の市民の皆さんの笑顔が並んでいます。たくさんの笑顔に思わずこちらも笑顔になりますね。多くのご応募ありがとうございました。

高知市の SNS

高知ひとり親家庭支援センター [hitorioya.kochi]

フォローはこちら



ひとり親家庭に対して、さまざまな支援を実施している「高知ひとり親家庭支援センター」のInstagramです。窓口や相談会、各種手当などの情報を発信しています。

高知市の人口と世帯

令和7年12月1日現在

人口(前月比) ▶ 30万8,677人 (-256人)

男 14万4,435人 (-108人)

増加 出生133人 転入等411人

女 16万4,242人 (-148人)

減少 死亡349人 転出等451人

世帯(前月比) ▶ 16万3,652世帯 (-53世帯)



増加 転入299世帯 その他157世帯

減少 転出261世帯 その他248世帯

市らんく 元気人! Vol.34



profile >>> 坂本 雅代 Sakamoto Masayo (65)

高知市出身。国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。母校・高知学芸中学高等学校教頭。同校コーラス部の顧問として生徒たちと活動する一方、混声合唱団 Pange の正指揮者として活躍。高知県合唱連盟理事長なども務める。

歌声に、通い合う心に乗せて

「コーラスは一人ではできない表現を生み出せる。1+1が2ではないところが面白い!」と語る坂本さんは、中学1年生のとき、部活動でコーラスに魅了されたそうです。

しかし、音楽大学に進学した1年生のときに音声障害を患い、1年間喋ることもできなくなってしまいました。「歌の世界で生きていこうと思っていたのに、歌うことが怖くなってしまい、悩みました」。そんな中、手応えも失敗もあった教育実習で、自身の進路が開けました。大学卒業後に高知で教員となり、現在は母校の教頭とコーラス部の顧問を務めています。

「自分に与えられた使命」と強い思いで携わる部の方針は、「練習こそ

が面白い」「互いの心を通わせる」。近年は生徒たち自身が主体的に練習を進めるようになり、全国大会で入賞を続けています。

また自身が創設し、現在は指揮棒を振る「混声合唱団 Pange」の活動や、国主催の式典の指揮・指導など、その活躍は枚挙にいとまがありません。「次の大仕事は国民文化祭」と笑顔で語ってくれました。

今年迎える退職後の目標は「高知のために力になりたい」。これからもたくさんの人々に歌う楽しさ、コーラスの魅力を伝えます。

▶全国大会3位金賞を獲得した舞台(2024年3月)

